

平成23年度 第1回
芦屋市立上宮川文化センター運営審議会

日 時 平成23年5月17日(火)
午前10時~正午
場 所 芦屋市立上宮川文化センター
3階 大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 任命書交付式
- 3 定足数の確認
- 4 議事録署名委員の指名
- 5 議事
 - (1) 議事
 - 平成 2 2 年度 事業報告について
 - 平成 2 3 年度 事業計画について
 - (2) 意見交換
 - (3) その他
- 6 次回開催日程
- 7 閉会

< 配布資料 >

第 4 次 芦屋市総合計画 基本構想・前期基本計画

第 2 次 芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針

他

芦屋市立上宮川文化センター運営審議会委員名簿

平成23年4月1日現在

(条例施行規則第13条)

学 識 経 験 者			
	川村容子法律事務所 弁護士	川 村 容 子	
	(財)児童健全育成推進財団事務局長	依 田 秀 任	
	芦屋市青少年育成愛護委員会会長	大 塚 圭 子	
	芦屋市人権教育推進協議会副会長	桜 間 由 美 子	
	兵庫教育大学教授	岩 井 圭 司	
関係地域団体の代表者			
	芦屋市同和対策事業促進協議会会長	杉 本 正 義	
	芦屋市同和対策事業促進協議会	岸 田 章 子	
	元上宮川地区民生・児童委員	松 本 勝 治	
	芦屋市同和対策事業促進協議会(老人会)	川 本 正 男	
関係行政機関の職員及び市職員			
	西宮公共職業安定所長	土 居 修	
	芦屋市保健福祉部長	磯 森 健 二	
	芦屋市教育委員会社会教育部長	西 本 賢 史	
	芦屋市教育委員会学校教育部長	丹 下 秀 夫	

任期は平成24年6月30日

新規

平成 22 年度 実施事業の概要

平成 22 年度の基本方針，具体的な運営・事業に基づき，次の通り実施しました。

【民生・就労事業】

地域高齢者の集い * 地区老人会の自主事業
日 時 5 月 13 日(木) ~ 5 月 14 日(金)
場 所 京都府宮津市

高齢者昼食サービス (4 月 ~ 月 2 回)

一人暮らし高齢者を対象に，地域ボランティアにより実施。いこいの間で行われる手づくり広場や映画会，カラオケ広場，健康講演会に併せて実施。

いこい劇場 (月 1 回)

4 月「ディア・ドクター」
5 月「ドルフィンブルー」
6 月「Shall we Dance ?」
7 月「ホノカアボーイ」
8 月 上映中止
9 月「のんちゃんのり弁」
10 月「築地魚河岸 三代目」
11 月「落語娘」
12 月「青い山脈」
1 月「ローマの休日」
2 月「ティファニーで朝食を」
3 月「春との旅」

健康講演交流会

- ・ 日 時 8 月 24 日(火) 13:30 ~ 15:00
- 場 所 上宮川文化センター いこいの間
- 内 容 「いきいき体操」
- 講 師 健康運動実践指導者 井上弘子 氏
- 参加者 21 名

- ・ 日 時 11 月 25 日(木) 13:30 ~ 15:00
- 場 所 上宮川文化センター いこいの間
- 内 容 「認知症サポート養成講座」

講師 認知症家族会会長 安宅桂子 氏
参加者 30名

・日時 1月21日(金) 13:30~15:00
場所 上宮川文化センター いこいの間
内容 「ぼけたらアカン」~認知症予防コント劇と話
講師 NPO法人 認知症予防サポートネット
参加者 31名

ふれあいフェスタ

日時 11月20日(土) 午後4時30分~午後8時
場所 上宮川文化センター ホール
参加者 140名

いこい クリスマス会

日時 12月24日(金)
場所 上宮川文化センター いこいの間
参加者 32名

【教育・啓発事業】

各種パソコン教室 (5月~3月)

「女性パソコン教室」

「基礎からワードやエクセルを暮らしに生かす方法まで」(8回)

「女性のためのWord活用講座」(4回)

「女性のための家計に役立つExcel講座」(4回)

「シニアパソコン教室」

「はじめよう!インターネット」(2回)

「パソコン入門」(4回)

「ワードでカレンダー作り」(2回)

「男性パソコン教室」

「基礎からゆっくりはじめましょう エクセル編」(2回)

「小学生パソコン教室」 「オリジナルシールを作ろう」(4回)

「親子パソコン教室」 「手づくりバッジを作ろう」(2回)

「Jtrim 簡単写真加工」 「フリーソフトJtrim講座」(4回)

「就労パソコン教室」

「ワードの基礎と、エクセルで簡単な書類を作成」(6回)

「年賀状とぼち袋」 年齢不特定

「ワードで干支などの絵を描いて、年賀状裏面とぼち袋を作る」(2回)

「パソコンでお正月の準備」~年賀状と箸袋~ 年齢不特定

「ワードで干支などの絵を描いて年賀状裏面と箸袋を作る」(4回)

「既成テキスト使用」~パソコンで年賀状作り~

「既成テキストを使って，年賀状の表裏を作成する」(4回)

シネポケット ひゅーまん (毎週水曜日午後)

上映月	作 品 名			
4月	ヤング@ハート	さよなら。いつかわかること。	大阪ハムレット	
5月	ノースフォーク	おくりびと		
6月	まぼろしの邪馬台国	バイバイ、ママ	白バラの祈り	トゥーヤの結婚
7月	Life天国で君に逢えたら	扉をたたく人	ディア・ドクター	夏時間の庭
8月	火垂の墓(実写版)	マンデラの名もなき看守	ミラクルバナナ	
9月	ドルフィンブルー	幸せおしゃんソニア髯髯から	マルタのやさし 束縛	夢おいかけて
10月	ブタがいた教室	ブラッド・ダイヤモンド	三本木農業高校 馬林部	顔のない天使
11月	織豊のパンジャマの少年	山桜	グラン・トリノ	
12月	ミルク	プール		
1月	築地魚河岸 三代目	のんちゃんのリ弁	遠い夜明け	
2月	綾小路きみまろ爆笑!ライブ	アメリカンパスタタイム	落語娘	路上のソリスト
3月	はりまや橋	レイチェルの結婚	MeMo	ローマの休日

ワンコインシアター (なつかしの名画特集) 兵庫県映画センターとの共催

「嵐が丘」	5月15日(土)	午前：56名	午後：53名
「駅馬車」	7月31日(土)	午前：75名	午後：54名
「ガス燈」	9月25日(土)	午前：70名	午後：81名
「心の旅路」	11月27日(土)	午前：74名	午後：85名

夏休み社会見学

8月27日(金) 伊丹市立こども科学館 小学校1~中学3年生 16名

ヒューマンライツシアター

- 「約束の旅路」 12月4日(土) 午前：79名 午後：74名
 (内容)人権週間記念事業として，今なお根深く残る人種差別の問題から，9歳のエチオピア少年が，ユダヤ人と偽って育つ過程での苦悩を描いた実話からの物語。
- 「おとうと」 1月15日(土) 午前：160名 午後：112名
 (内容)家族愛，姉弟愛を通じて，現代の家族のあり方を今一度考えさせられる内容で，生きていくことの大変さ，人は一人では生きていけないといことを深く実感でき，笑いと涙ありの感動作。
- 「オーシャンズ」 3月12日(土) 午前：72名 午後：70名
 (内容)海とは？ある少年の問いかけから始まったドキュメンタリー映画。弱肉強食の世界をダイナミックな映像で描き，地球温暖化などを早急に人間の力と知恵で，食い止めていかなければ

- ばならないと、深く考えさせられる作品。
- 合同作品展 3月3日(木)～7日(月)
各教室の作品発表
- 人権啓発写真展 「路上を生きる人たち - 貧困からの脱出 - 」
3月10日(木)～19日(土)
(協力)ビッグイシュー基金との共催事業
3月19日(土)フリートークショー
(内容)ビッグイシュー日本版フリーライター・稗田和博氏
とビッグイシュー販売員とのトークセッション。
参加者：20名
- 人権啓発講座 テーマ「いのち」をみつめて
- 3月10日(木)
自殺防止活動 電話相談から見てきたもの
講師：大阪自殺予防センター所長・
(財)大阪府人権協会職員 澤井 登志 氏
参加者20名
- 3月17日(木)
いのちの日,いのちの時間 - 自殺者遺族の支援とは -
講師：自死に向きあう関西僧侶の会会員
参加者18名
- 3月24日(木)
自殺は防げる！ - ところに寄り添う大切さ -
講師：関西国際大学教授 渡邊 直樹 氏
参加者19名
- 自殺予防対策補助金事業 「相談窓口の開設」
弁護士による法律相談
7月～11月・2月：年6回/月1回/2時間で実施。
心の悩み相談
7月・8月・10月・11月・1月・2月：年6回/
月1回/2時間で実施。

【児童センター事業】

親子自然教室

5月15日(土)	「蛇谷から東おたふく山の自然」	27名
7月17日(土)	「南芦屋浜人工海岸」	26名
9月18日(土)	「能勢・初谷方面」	16名
10月30日(土)	台風により中止 未実施	

ジュニアクラブ 社会見学

7月30日(金)	大阪市立自然史博物館	小学生1～3年生	15名
----------	------------	----------	-----

夏休み映画会 「クロがいた夏」

8月～みんなで考えよう平和と人権～

8月5日(木)	場所 ホール	午前・午後	162名
---------	--------	-------	------

工作教室

8月9日(月)	場所 大会議室	小学生	22名
「かさ袋口ケット」			

おりがみ教室(2回)

8月23日(月)・30日(月)	場所 大会議室	小学生	42名
-----------------	---------	-----	-----

健康子育て交流会

9月21日(金)	場所 遊戯室	参加者	7名
----------	--------	-----	----

子育てママのリフレッシュ講座

4月27日(金)	「簡単ストレッチと誰でもできる!らくらく筋トレ」	21名
11月2日(火)	「簡単ストレッチと肩こり,腰痛予防」	27名
講師 井上 弘子さん(健康運動実践指導者)		

子育て・親育ちセミナー

10月18日(月)	「子どもの自尊感情をどう育てるか」	14名
11月15日(月)	「子どもを育てる親子のコミュニケーション」	11名
12月6日(月)	「子どもを育てるしつけ法」	9名
講師 小川 洋子さん(家族相談士)		

生活ミニ講座

10月18日(月)～22日(金)4日間	「手作りおやつ」	58名
2月14日(月)～24日(木)4日間	「幼稚園弁当の工夫」	58名

子育て講演会

1 1月5日(金)「親と子のコミュニケーションを考える」 34名
 講師 山崎 清治さん(NPO法人 生涯学習サポート兵庫 理事長)

親子食育講座

1 1月26日(金)「パネルシアター イグアナレストラン」
 「エプロンシアター くいしんぼうゴリラ」他 88名

にんぎょうげき

3月15日(火)「あかくなりたいな」「ぼんたのじどうはんばいき」他 120名
 出演 人形劇のねこじゃらし

春休み映画会

3月29日(木) 「ニルスのふしぎな旅」 午前/午後 171名

【文化センター事業】

空調設備機器取替改修工事

平成22年11月2日~平成23年3月25日

3階ホール 空調機の更新

全館用氷蓄熱ユニットへの更新

共用部改修工事

平成23年3月2日~平成23年3月30日

階段・廊下・ホール内壁・金属部塗装

平成 23 年度運営・事業について

1 23 年度の基本方針

センター運営審議会答申(平成9年)を基本に,運営・事業を実施する。

- ・ 自立促進と生活基盤を確立する施設として
- ・ 地域福祉・保健活動の拠点として
- ・ より広域的なコミュニティセンターとして
- ・ 生涯学習を推進する拠点として
- ・ 人権啓発・学習の場として

2 運営・事業遂行にあたっての考え方と目標

- (1) 平成22年度の運営及び実施事業を継承する。
- (2) 広域的なコミュニティセンターとして利用しやすい施設づくりを目指す。
- (3) 生活基盤向上と自立支援のための,就労安定対策,生活福祉健康対策を強化する。
- (4) ボランティア活動の推進,自主活動育成・促進をさらに進める。
- (5) 芦屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針ならびに実施計画にもとづき,部落差別をはじめ,様々な人権課題の教育啓発活動の拠点としての定着・発展を図る。
- (6) 児童センターを,児童健全育成と子育て支援の施設として積極的に活用する
- (7) 関係行政機関や社会福祉協議会,芦屋市人権教育推進協議会との連携の強化を図る。

3 具体的な運営・事業の内容

隣保館事業

(1) 社会調査・研究事業

福祉措置世帯,高齢者,障害者等,社会的援護を必要とする人たちの状況や,就労状況を関係機関との連携を図りながら把握する。

「福祉マップ」の作製

教育啓発事業や教室・講習講座のニーズをアンケート調査等により把握する。

地域文化・伝統芸能の資料収集や継承のための研究を進める。

(2) 民生事業

経常的な相談指導事業と、継続相談援助事業により、自立支援を図る。

「老人憩いの間」事業を中心に、高齢者の集い、交流事業、各種講習講座の実施や自主教室の開催を促進し、高齢者の健康増進と生きがいづくりに努める。

昼食サービスや町内清掃、花づくりなど、住民が主体となった地域活動を推進する。

(3) 就労促進事業

就労意欲の向上と安定就労に向けた、就労促進・求職相談指導を職業安定所との連携をもとに行なう。

必要に応じ、パソコン教室等、労働能力開発のための講習会を実施する。

社会保険・労働保険等の相談、零細・自営業者の育成・支援を図る。

(4) 地域福祉・保健衛生事業

保健師活動を中心に、健康・医療・保健相談を行なうとともに、各種手続き等の支援、相談を行なう。

ア 介護保険の認定、給付サービスや在宅福祉の相談指導に応じるとともに、介護予防のための各種生活指導を行なう。

イ 保健衛生、疾病予防などの啓発を、家庭訪問等あらゆる機会を通じて行なう。

ウ 妊産婦、母子、乳幼児対策として、木目細かな相談指導を関係機関と連携して行なう。

エ 健康講演会、栄養改善講習会を実施する。

オ 特定健診・特定保健指導の理解を即し、受診の奨励を進める。健診結果の相談に応じ、医療機関との連携を行なう。

カ 「隣保館ディサービス事業」を中心に、地域の自主的活動やボランティアの育成を図り、地域福祉事業を推進する。

(5) 教育事業

進学、進路の相談に応じ、ケースにより学習指導、教養講座や実技指導を行う。

識字学級・生花教室など、住民の自発的な開催意欲を継続発展させる。

IT推進事業として、パソコンフレンドリーをはじめ、親子・小学生・女性・高齢者を対象とした各種パソコン教室を開催する。また、受講者の自由練習の機会を設ける。

国際化や多文化共生を目指し、料理教室や外国語教室を行う（カルナバル教室等）。

(6) 啓発・交流事業

同和問題をはじめ、様々な人権課題や平和、環境問題をテーマに、講演会・展示会・映画会を実施する（ヒューマンライツシアター）。

一般上映された映画のうち、ヒューマンな作品を選定し、週1回定例で上映する（シネポケットヒューマン）。

人権啓発ビデオ等ソフトを収集整備し、市民・学校・各種団体に学習教材として貸出す。

人権関係図書や資料を収集し、館内掲示や啓発資料として活用する。

自主サークル「あいうえおの会」の育成など、人権啓発リーダーの育成を推進する。

阪神淡路大震災の“オリジナル「展示写真パネル」”の貸出しを行ない、震災の教訓を風化させず、まちづくりの教材として活用する。

運動会など、世代間交流の機会をつくり、住民の交流の場をつくる。

地域主催の盆踊りに協力し、地域活動と交流の推進を図る。

ワンコイン（500円）映画の企画・実施の継続。

(7) 広報事業

「文化センターだより」を月1回定例発行し、センター事業への関心を高める。

ホームページを活用し、センター事業を広く広報する。

児童センター事業

(1) 子育て支援を重点に置いた「親子クラブ」を充実させる。

(2) 生活習慣づくりや自発性、創造力を育てるための「ジュニアクラブ」を充実させる。

(3) その他、乳幼児・小学生・親子・母親を対象とした各種教室、講座を開催する。

(4) ミニ講演会や子育て交流会、子育てグループへの遊戯室開放など育児支援事業を充実させる。

(5) 「あそび広場」の乳幼児と保護者の自由なあそびの場を提供していく。

(6) 「あい・あいるーむ」(こども課所管)の実施場所を提供していく。

育児支援事業「こどもひろば」の開設

(毎月第1水曜日 10:00～11:30 / 14:30～16:00)

2～3歳児の一時保育・・・“保護者の心身リフレッシュ時間”と

“こども同士のふれあい”を

食育・環境教育の視点にたった事業の推進を図る。

児童センターだより(年間4回)を発行し施設のPRを図る。

文化センター事業（使用・維持管理）

- (1) 施設目的に沿った市民学習活動や地域福祉活動が制限されないよう配慮しながら，一般貸室業務の推進を図る。
- (2) 図書室・自習室・ビデオブースなどの利用促進を行う。
- (3) 行政情報や地域情報の機能の向上を不断に推進する。

平成23年度事業 教室・講習講座一覧

区分	階層	対象	事業名	実施単位	時間講師	月額	1回	実費	内容	
隣保館事業	子ども	地区内	サマースクール	年2回						
		地区内	パソコンフレンドリー	月1回	○					
		地区内	子どものつどい	年1回				500		材料費
		地区内	進路教室	随時	○					参考本代
		地区内	カルナバル	月4回	○					
		地区内	造形教室	月2回			300			受講料
		全市	小学生パソコン教室	随時	○					
	親子	全市	インターネット体験講座(親子・成人)	1回2時間	○			300		受講料
		全市	親子パソコン教室	1回2時間	○			300	材料費	用紙代等
	成人	地区内	就労促進パソコン教室(初級)	1コース8時間	○			1,000		受講料
		地区内	就労促進パソコン教室(中級)	1コース8時間	○			1,000		受講料
		地区内	文化交流会(事業発表会)	年1回						
		地区内・周辺	健康衛生教室	年1回	○					
		地区内・周辺	健康講演会	年1回	○					
		地区内・周辺	健康体操	月2回			300			受講料
		地区内・周辺	識字学級	年60回	○					
		地区内・周辺	健康増進交流事業(新規)	年2回程度						
		全市	啓発リーダー養成教室	未定	○			未定		資料代
		全市	人権啓発講演会	年3回	○					
		全市	人権啓発展示会	年1回						
		全市	女性パソコン教室	1コース(8時間)	○				2,000	受講料
		全市	ヒューマンライツシアター	年3回						
	全市	シネポケット ひゅーまん	週1回							
	高齢者	地区内	高齢者交流会	年2回						
		地区内・周辺	高齢者料理教室	1回2時間				500		材料費等
		地区内・周辺	周辺老人会との交流	随時	○					
		全市	シニアパソコン教室	1コース(4時間)	○			1,000		受講料
	全	地区内・周辺	階層間交流事業(地区運動会)	年1回						
	成人	地区内・周辺	生け花教室	月2回	○					花代
		地区内・周辺	社交ダンス教室	毎月(4回)8時間	○	2,500				受講料
		地区内・周辺	民謡教室	月2回	○	1,000				受講料
		高齢	地区内・周辺	高齢者卓球	月4回					
地区内・周辺			手作り教室	月2回	○	700				受講料
地区内・周辺			民謡教室	月3回	○	2,000				受講料
児童センター事業	子ども	全市	ジュニアクラブ	週2回(火・金)			年14,000		教材等	
		全市	ジュニアパソコンクラブ	年30回木曜日	○		年5,000		受講料	
		全市	小学生トランポリン体験教室	夏休み						
		全市	映画会	年2回						
		全市	人形劇	年1回	○					
		全市	こどもひろば	月1~2回						
		親子	全市	親子クラブ	年間				年5,500	
	全市		親子ミニトランポリン教室	年20回火曜日	○			年4,000		受講料
	全市		親子自然教室	未定	○				交通費	通信費他
	全市		ひよこひろば	月2回水曜日						
	全市		あそびひろば	月3回木曜日						
	全市		育児サポートルーム	月1回水曜日						
	親		全市	母親教室	年9回					
		全市	講演会	年1回						
全市		チャレンジクラブ	年20回	○			年2,000		受講料	
全市		楽しい歌とお話シアター	年1回							

「対象」のうち「全市」は広報あしや、「地区内・周辺」は文化センターだより・センター内ポスター等で市民へ周知。